

# 1人1台のパソコンを活用した学び

新時代を生きる  
子どもたちへ



市立小・中・支援学校の全児童・生徒へ1人1台の学習用パソコン(支援学校にはタブレット端末)を昨年12月に配備し、4月から本格的に活用していきます。ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びを組み合わせることで、多様な子どもたちの可能性を伸ばし、誰一人取り残さない教育を実現します。また、家庭学習にも活用し、感染症拡大時や災害時の臨時休校にも対応できるようになります。

☎教育センター(☎270-8120 FAX270-8130)

導入機器やよくある質問などはこちら☞



## 考えを深め、広げる「新・堺スタイル」の教育

### シーン1 授業



#### 自ら考えを深め、広げる授業

- 自分の疑問をインターネットで検索し、たくさんの情報の中から取捨選択して解決します。多くの情報から考えを広げたり、必要な情報を関連付けたりすることで知識が深まります。
- 障害のある児童・生徒や日本語の習得が必要な児童・生徒への学習支援ツールとしても活用できます。

### こんなことができるように

#### 自分たちで撮影・録画

体育の運動や理科の観察実験、音読、スピーチ、プレゼンテーションなどを



撮影・録画して、学びの振り返りやデータの蓄積ができます。

### シーン2 家庭学習



#### 自分のペースで学習する

- パソコンのソフトウェア「ドリルパーク」では、得意・苦手なところが分かり、自分のペースで学習できます。AIの採点ですぐに結果が分かるので、学び直しもすぐできます。また、学習内容や進度などの記録を先生や保護者と共有できます。
- 本読みやスピーチなどを家で録音・録画して自分で確認したり、授業で共有したりできます。

#### 考えや資料をデータで共有

自分の考えや根拠となる資料のデータを、グループやクラスで共有し、友だちと一緒に編集するなど、協働学習に活用できます。

#### 自分の考えを さまざまな方法で整理

パソコンのソフトウェアを活用して、図や文章、写真、動画、音声などで自分の考えを表現し、整理することができます。

### シーン3 学校行事

#### 紙の印刷や集計作業を省略

- 事前に部活動紹介の動画を撮っておくことで、体育館などに集合しなくても見ることができます。
- 学習プリントやアンケートなどに回答できます。

### シーン4 長期休業中の学習支援

#### ICTを活用し、指導の効果を高める

- 長期休業中は、「ドリルパーク」で学習できます。
- コロナ禍などで学校・学級閉鎖になった場合もパソコンで学校と連絡を取ったり、学習を進めたりすることができます。

#### 何度も繰り返し確認

授業で提示された資料(データや動画、写真など)や教科書の2次元コードから、見たい資料を何度も見返すことができます。



市民の皆様、保護者の皆様には、日ごろから本市の教育活動、子どもの安全確保の取り組みにご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しました。緊急事態宣言が再度発出され、さまざまな不安を抱えながらも、新しい生活様式のもと、明るく元気にがんばる子どもたちに心からエールを送ります。

現在、感染症対策を徹底しながら、子どもたちの健やかな学びを最大限保障するため、学校園と教育委員会が一丸となって知恵を出し合い、教育活動の充実に努めています。

これまでの大型デジタルテレビ、指導用タブレットの活用に加え、昨年12月に配備した児童・生徒1人1台のパソコンと連動させた「新・堺スタイル」による授業を4月から全面実施するため準備を

進めています。教育環境のICT化を加速させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導体制を構築してまいります。

また、令和3年度には、現在策定中の「第3期未来をつくる堺教育プラン」がスタートします。今後5年間の堺の教育の方向性を示し、「それぞれの世界へはばたく『堺っ子』」の育成に向けた特色ある堺の教育を展開いたします。

そして、子どもたちの健やかな成長を支えるため、教育委員会と学校園が一体となって全力を尽くしてまいります。



堺市教育委員会 教育長  
中谷 省三